

# 横浜市インフルエンザ流行情報 2 号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

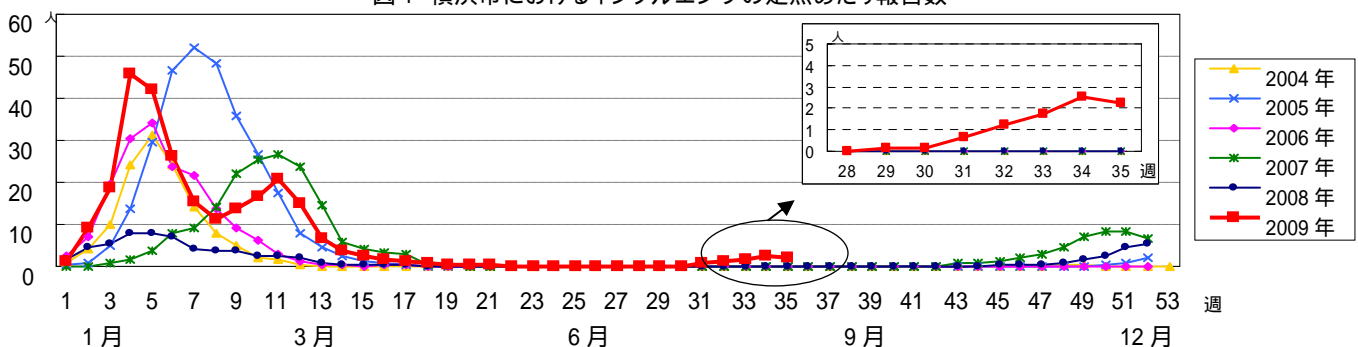
- 市内流行状況につきましては、流行の目安となる定点あたりの報告数1を超えた第32週(8月3日からの週)から漸増し、第34週では2.58でしたが、第35週(8月24日～)では2.28とやや頭打ちとなっています(図1)。
- 発熱外来を中止した7月16日までは全数検査を行いました。現在までに行った新型インフルエンザ(AH1pdm<sup>1)</sup>)の遺伝子解析では、全例にアマンタジン耐性を示唆する遺伝子変異を認めましたが、オセルタミビル耐性を示唆する遺伝子変異は認めていません。
- 市内での AH1pdmのPCR確定例の約 2 割は、迅速診断キットで陰性でした。また、ウイルス量の少ない場合など、PCR陰性でも、ウイルス培養で確定されることもあります。<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3551.html> 今後、新型インフルエンザの診断基準、検査手順の更なる調査研究等が必要ですが、現段階では、重症例で危惧されるウイルスの性状の変化や薬剤耐性の監視のために、ウイルス分離はますます重要であると思われます。
- 全数調査時の AH1pdm確定例での、海外渡航歴のある者及びその接触者の占める割合は 29%弱でした。市内での感染は、海外渡航歴の全く無い方が主流と思われます。
- 第32週から第35週の間に行われた迅速診断キットでは、A型が874件、B型が8件、A型B型とも陽性が2件で、A型が多く見られました。本市での第32週以降の病原体検出状況は、すべてAH1pdmでした(表1)。また、全国のウイルス検出状況も、7月は殆どが AH1pdmでした(図3)。このことから、この時期のA型は、ほぼ AH1pdm と思われます(図2、表1)。
- 過去5週分の年齢層別集計では、20歳未満に多く感染が見られています(図4)。
- 18行政区別の集計は、週ごとに流行状況が入れ替わり一定しておりません(図5)。
- 同一集団で1週間のうちに2人以上インフルエンザ様症状の方を診察した場合や、またインフルエンザ様症状を呈する患者が入院した場合には、福祉保健センターへご一報ください。尚、現在の新型インフルエンザ蔓延状況を鑑み、今後新型インフルエンザの集団発生を確認するためのPCR検査につきましては不要となっています。衛生研究所では、基本的に病原体定点医療機関からの検体と、重症例について検査を行い、そこで検出されたAH1pdmの抗原性の変化や薬剤耐性等の有無も含めて、監視を強めていきます。
- 夏休みも終わり、季節的にも涼しくなり、また、学校が始まったことで、集団感染の増加が予想される中、近隣の自治体では、高齢者施設の集団感染の報告も見られています。今後も引き続き、新型・季節性を問わず、インフルエンザの集団感染への注意が必要です。

1)豚への風評被害を避けるために、swAH1ではなく、AH1pdm(pandemic)を用いることとしました。

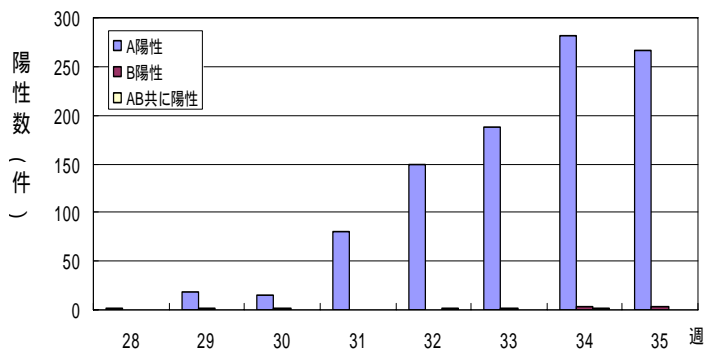
今シーズンの感染症発生動向調査におけるインフルエンザの患者発生状況

(1) 市内 145 か所(小児科 88 か所)の定点医療機関からの報告(図1)

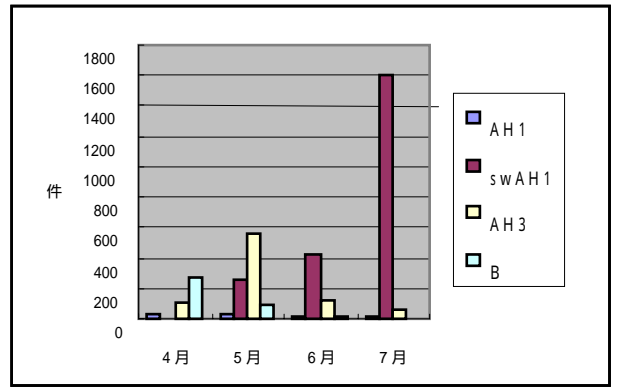
図1 横浜市におけるインフルエンザの定点あたり報告数



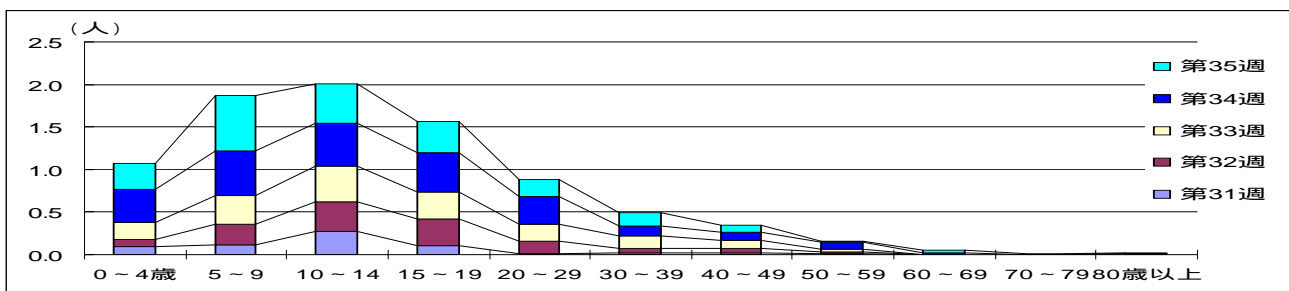
(2) 市内迅速キットにおける型別の状況(図2)



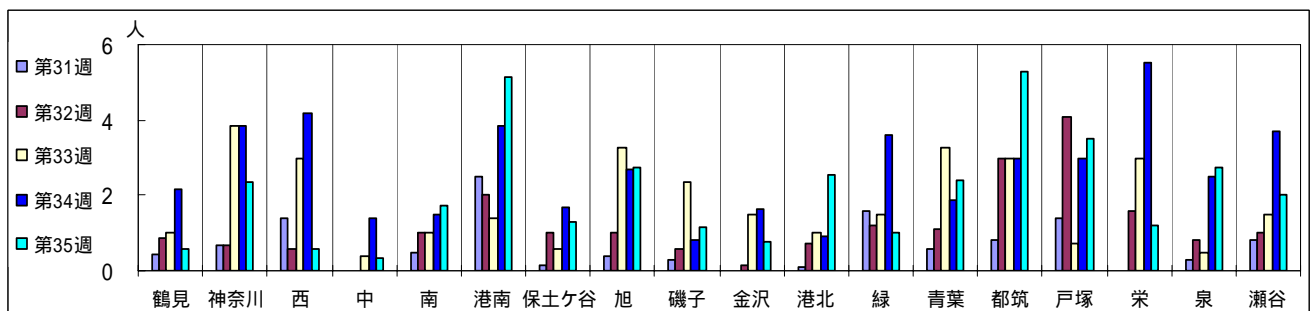
(3) 全国のウイルス検出状況(図3)



(4) 年齢層別5週集計(図4)



(5) 行政区別情報(図5)



(6) 第32週以降の、病原体情報(表1)

歳	診断名	発熱	臨床症状	分離・検出ウイルス
15	インフルエンザA	39.2	上気道炎	AH1pdm(PCR)
33	新型インフルエンザ疑い	37.3	筋肉痛 気管支炎	AH1pdm(PCR)
34	新型インフルエンザ疑い	39.5	下気道炎	AH1pdm(PCR)
16	インフルエンザ疑い	39.1	気管支炎	AH1pdm(PCR)
NA	インフルエンザA(SW 疑)	38.2	気管支炎 頭痛 喘鳴	AH1pdm(PCR)
10	インフルエンザA(SW 疑)	40.5	上気道炎 倦怠感	AH1pdm(PCR)
18	インフルエンザA	38.9	関節痛 上気道炎	AH1pdm(PCR)
8	インフルエンザA	40.4		AH1pdm(PCR)
6	インフルエンザ	39.2	頭痛 関節痛・筋肉痛 上気道炎(咽頭痛)	AH1pdm(PCR)

(7) 他都市の流行状況(第35週の定点あたりの報告数)

近郊では、川崎 3.13、神奈川県域 2.05、東京 3.01 であり、全国は 2.52 沖縄 36 大分 3.72 でした。市内の状況については <http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/surveillance/report.html> を全国の状況については、<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/> をご覧ください。

横浜市健康福祉局 健康安全課(TEL:671-2463)  
 横浜市衛生研究所 感染症・疫学情報課(TEL:754-9816)  
 検査研究課ウイルス担当(TEL:754-9804)